

< J Aバンク中央アカデミー >

全国研修のご案内 (No.1150、No.1370)

不祥事防止指導実践研修 A・B

～ 県域での不祥事防止研修を行うための知識・手法を学ぶ講座～

- ▶ 不祥事を予防する組織風土とその仕組みをつくるためのポイント、不祥事防止指導に向けた基本知識を理解したい方。
- ▶ 農林中央金庫が提示する研修資料を活用した県域での JA 向け研修会の講師を行うための具体的手法を習得したい方
- ▶ 主に信連等の不祥事防止指導部署で、県内 J A向け「不祥事防止研修会」等の講師を担う職員の方の受講をお奨めします。

○ 日 程 (各班 3 日間)

A班 2025年 6月16日(月) 13:30 ～ 18日(水) 15:40 (集合研修)

B班 2025年10月 6日(月) 13:30 ～ 8日(水) 15:40 (集合研修)

○ 会場・宿泊場所

農林中央金庫 品川研修センター (宿泊場所も同じ)

〒108-0075 東京都港区港南 2-10-13

○ 留意事項

農林中央金庫品川研修センターの利用にあたりまして、外出時刻、喫煙・飲酒等利用ルールの遵守をお願いします。

○ 研修のねらい（こんな時）

J Aにおける不祥事発生件数は、依然として撲滅には至っておらず高い水準にあります。農協改革によりJ Aグループが注目される中、不祥事はJ Aの信頼性にこれまで以上に大きな影響を与えかねません。J Aが農協改革に対応して存続していくためには、その土台として不祥事を未然に防止できる組織づくりが必須であり、信用事業としても十分な指導が必要です。

本研修では、「なぜ必要か」（趣旨・目的）に重点を置いた説明により受講者の不祥事防止に向けた対応の理解を深めるとともに、受講者が研修資料を持ち帰り、県内J Aに対して研修・指導できるようにすることを目標としています。

○ 想定する受講対象者

信連等の不祥事防止指導部署の職員

※ 主な対象者として、県内J A向け「不祥事防止研修」講師を担う方を想定しています。

○ 研修の骨格（考え方）

受講者の皆さんが県内J Aに対する研修開催等を含め、J Aへの不祥事防止取組指導を行うために必要な知識とスキルを学んでいただけるよう2部構成としております。

前段では、①不祥事件の実例と近時の傾向、金融行政の対応等を講義の後、②不祥事件発生時の対応につきケーススタディを交え、最後に③不祥事件防止態勢の構築に向けた対応を学んでいただきます。

後段では、「意識醸成」と「仕組み」の2面から、不祥事防止に向けた指導ポイントを学んでいただきます。不祥事防止の「仕組み」として、事務手続のほか、事務手続の運用を支える事務リスク管理態勢をテーマとします。事務手続については、事務の趣旨を含めて周知徹底する必要性とその方法を学ぶことにより、改善が進まない事務の指導に役立てます。事務リスク管理態勢については、具体的なJ Aでの失敗事例をふまえて態勢整備のポイントを学ぶことにより、J Aが自立的に不備を発見して改善を図るための基盤の指導に役立てます。いずれも座学に終始せず、他県域との意見交換などワークショップの時間も十分に設け、座学の腹落ちや新たな気づきを得る場として活用いただきます。

受講者は、本研修資料から必要なページを抜き出して県内J A向けの研修に使用することが可能です。

○ 申込みの方法

5月2日（金）までに所定の方法でお申込みください。

以 上